

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
8	杉山 諭（24）	<p>1. 富士市立中央病院の既存病棟の改修について</p> <p>富士市立中央病院は、昭和59年8月に建設されてから38年が経過しており、今年には税法上の耐用年数の39年目を迎えます。</p> <p>こうしたことから、富士市では、新病院建設に向けて、新病院庁内建設検討委員会を立ち上げ、新病院建設に向けて検討を進めていただいております。</p> <p>今年5月25日に開催された全員協議会では、令和18年の供用開始を目指していたが、少しでも前倒しをとの考えから、1年早めて令和17年の供用開始を目指すとの市長のお考えが示されました。</p> <p>しかし、現在の中央病院は38年が経過しており、新病院が供用開始されるまでの間の改修も必要と考えます。同時に、日進月歩の医療環境や技術の発展を考える中で、地域に求められる医療を提供するための環境整備も重要であり、特に周産期病棟の改修は、安全・安心のために必要と考えます。</p> <p>そこで、現在の中央病院の改修について、以下伺います。</p> <p>(1) 既存病棟の改修の考えについて</p> <p>① 今後の施設改修計画と予算について</p> <p>② 周産期病棟の改修について</p> <p>2. 富士市自転車活用推進計画の現状について</p> <p>富士市自転車活用推進計画が令和3年に策定され、富士市内においても自転車の活用を推し進める取組が実施されております。そうした中、道路交通法が改正され、自転車の運転者への安全対策などが見直されていることから、計画の進捗と、現状における課題と今後の取組について伺います。</p> <p>(1) 自転車活用推進計画の市民への理解に向けた取組について</p> <p>(2) 自転車を活用するための環境整備について</p> <p>(3) 自転車乗車時のヘルメット着用努力義務への対応について</p> <p>① 小中学生における着用の現状と課題について</p> <p>② 市立高校生における着用の現状と課題について</p> <p>③ レンタサイクルなどの自転車乗車時の着用について</p>	市長 及び 教育長 担当部長